

9
令和3年

れいろう

〈れいろうカレッジ〉

今月のテーマ

内と外から「人間力」を磨く

〈テーマトーク〉

【渋沢栄一に学ぶ・前編】 人格と道徳





メシが食える大人に育てる。でおなじみ「花まる学習会」の講師たちが、親と子のおうち時間を幸せで豊かにするヒントをお届けします。

創造力を引き出すために 「あなたはどっしたいの?と問う」

魅力的な大人になるには

近年、社会で成功する魅力的な大人になるためには、幼児期に「非認知能力」が十分に形成されていることが重要だと、ある教育経済学者によって紹介されました。さらに、次世代のリーダーを育成するには「直感」と「感性」が必要だと、ビジネス界でも注目されはじめています。

一歩社会に出たら、学力以外の能力が圧倒的に大切だと実感される方は多くいらつしやるでしょう。

に取り組み、努力し続けた結果、すてきな大人になる……。そんな事例をたくさん見てきました。

彼らが魅力的な大人になったのは、その特性が持っている意味に大人が気づき、見守り、育てる環境があったからなのを言うまでもありません。

教育の目的は、「人格形成」心の教育」であり、内なる可能性を引き出してあげることです。「楽しい、面白い、知りたい」という気持ちを大切に育て、自ら学び続ける力を身につけられるかどうか。それには、われわれ大人の子どもと共に感じる心が問われます。

「あなたはどっしたいの?」

創作などを通して学びと主体性を育む現場には、一方的に教える先生は必要ありません。これは、家庭でも同じです。つくる方法を教えるのではなく、「創作」という行為を通じて、子どもたちの感性

どんなに勉強ができたとしても、自己管理ができず、やる気がなくて誠実さにも欠ける人と一緒に仕事をしたいとは思いません。才能はあっても、やり抜く力がなく、成功に至らない人もいます。

それは、子どもたちを指導する現場でも実感しています。早く正解を出したり、言われたことだけをやるのがじょうずだった子が、思春期に伸び悩む。幼少期に「なんで? なんで?」と大人を困らせた子、悔しさから泣いてばかりいた子、おしゃべりが止まらなかった子が、困難な課題にあきらめず

を磨き、自主性や意欲、創造する力、表現力を引き出していく役割を担う大人が必要なのです。純粋でひたむきな「意欲」を、大人の言葉でさえぎってはいないでしょうか。

創作活動の途中で子どもたちが悩んでいるときは、「あなたはどっしたいのか?」と自己対話を促し、とことん掘り下げ、ときに意見を戦わせます。

そして、完成したものがじょうずかどうかの評価ではなく、その子が何を表現し、何を伝えたかったのかを分かち合うこと。子どもたちが大胆で自由に表現できるようにするには、その場にいる大人が多様性を受け入れる素地を持っているかどうかなのです。

私が子どもたちの前に立つときに意識しているのは、飾らない一人の人間であるということ。感性を共有し続けるためには、子どもたちを一人の表現者として尊重し、対等な関係であり続けることが、最も大切なのです。



花まる学習会 取締役
ARTのとびら主宰
いおか ゆみ
井岡由実

奈良県生まれ。平成13(2001)年、児童精神科医の故・稲垣孝氏と共に「心の相談室Sali」を立ち上げる。19年より、教育と芸術をテーマに国内外で展示や創作を続けながら、アーティストの心と教育者の視点で、子どもたちの非認知能力を伸ばす「Atelier for KIDS」を開催。その後、小学校や保育園への出張授業や先生向けの研修を精力的に行っている。著書に『こころと頭を同時に伸ばすAI時代の子育て』(実務教育出版)ほか。

子どもの人生を尊重する姿勢

「汚くなるからそれ以上は色を混ぜないで!」「もう終わりなの?」ここにもまだ塗っていないところがあるよ」

大人の都合や価値観によって投げかけられるこれらの言葉。創作は親を満足させるためにするものではありません。

人生も同じです。子どもたちが自分のやりたいように表現するのは、誰かのために生きるのではなく、自分を信頼しながら「自分で選択した道」自分の人生」を歩んでいくこと。親の提案を受け入れるかどうか、最終的には子どもが決めることなのです。

人として重要な部分の多くは、幼児期に形成されるといわれています。目先の出来不出来にとらわれすぎずに、子どもたちの心がその子らしさを発揮して、生き生きと育っているかを見つめてみてくださいね。





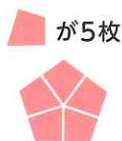
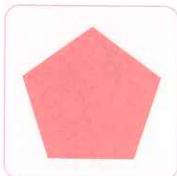
問題提供=坂田 翔 (花まる学習会)

「5枚の花びらをくっつけよう」

5枚くっつけて、ひだり左の形にならないのはどれ?

Q

(例)



レベル 1



①



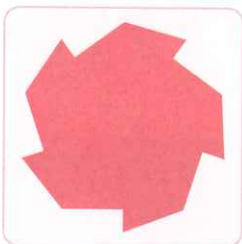
②



③



レベル 50



①



②



③



レベル 100



①



②



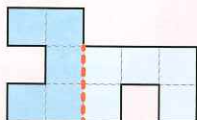
③



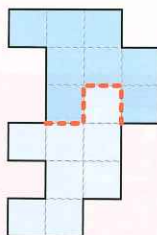
今月号の解答は、次号に掲載します。

8月号の解答

レベル5



レベル10



レベル50

